

## ■吉祥寺地区の景観ウォッチングについて

160311 南

○昨年度から実施している「武蔵境地区」、「三鷹地区」の景観ウォッチングに続き、今年度は「吉祥寺地区」の景観ウォッチングを実施します。

○ただし、吉祥寺地区は商業エリアが広く、また住宅地も全体的に純化（成熟化）が進んでおり見どころも多いため、調査は2回に分けて実施することとし、4月は商業地域を、5月の後半ころには住宅地域の景観調査を実施する予定です。

○商業地域の景観調査の日程は以下のようです。

日時：4月2日（土曜日）9時半から12時まで（小雨決行）

9時半～10時半：現地調査

10時半～12時：解説と意見交換会（商工会館3階の消費者センター講座室）

集合場所：吉祥寺駅南口（井の頭公園側）改札前ホール（人通りの少ないあたり）

調査方法：土曜日の商業地域での集団行動や滞留は迷惑行為になりますので、お渡しする資料を基に適宜お一人あるいは少人数で景観ウォッチングを実施し、10時半に商工会館3階の講座室に集合してください。

調査ルート：お渡しする地図に沿って、景観の魅力や課題等を把握しつつ商店街等を巡回してください。

調査の目的と内容（商業地域景観）：

以下の①～④を頭の片隅に置きつつ商業地域を巡ってください。

- ①看板類、電線類の何が問題なのか。どうすればよいのか
- ②愛着を感じさせる居心地の良い商店街はどうすれば実現するのか（個々の商店の魅力づくりは除く）
- ③ハモニカ横丁のような界隈的空間の魅力を維持しつつ、まちの景観を整えるためにはどうすればよいのか
- ④その他（ここからが吉祥寺の商業地域（玄関口）とを感じる場所はどこか、吉祥寺と言われて思い浮かぶシンボル空間や施設はどこなのか…そこをどのように景観整備すればよいのか等）

### <武蔵野市における景観整備の目的（案）>

◎市民が愛着を持てる、緑豊かで美しく心安らぐわが街の風景の実現

◎市民が誇りうる、武蔵野市らしい風格のある街並み（住宅地、商業地域）の実現

### <景観整備の目標像（案）>

1. 四季の自然を感じられる街の風景の実現（手入れされた美しい緑、農業の風景…）
2. 潤いがあり心地よい街の風景（水と緑+憩いの空間、緑と調和した街並み…）
3. 心やすらぐ街の風景（街の歴史を伝える古木、ホッとする変わらない街の風景…）
4. 風格のある住宅地の街並み（落ち着いた低層住宅地、風格を感じさせる中高層住宅）
5. 帰ってくるとホッとする我がまちの玄関（駅前空間、幹線道路の交差点…）
6. 愛着を感じられるまちの中心街（商業地域、業務地域、界隈空間…）
7. まちのシンボルとなる公共建築（ランドマーク、親しまれる公共施設）
8. まちの景観を悪化させる問題景観の改善（広告看板類、無機的な塀、電線類…）

吉祥寺商業地域・景観ウォッチングマップ  
(未完)

